

令和2年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	福祉部高齢福祉課
施設名称	10	東京都台東区立特別養護老人ホーム谷中	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		指定期間	R2.4.1 ~ R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行い、高齢者の福祉の向上を図る。
(2)	[所在地] 台東区谷中2-17-20 [規模] 延床面積 2,794.36㎡のうち2,152.19㎡ RC造 地上3階地下1階 居室、食堂、浴室（機械浴、一般浴）、医務室、静養室など
(3)	[委託事業] 入所者の健康管理、機能訓練、生活介助（食事、介護（排泄・入浴援助））、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等 [自主事業] 自主事業は行っていない
(4)	[利用者] 常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 通年、24時間
(6)	[人員体制] 44名 (内 訳) 施設長(1)、医師(嘱託8)、生活相談員(1)、介護支援専門員(1)、栄養士(1)、機能訓練指導員(アルバイト2)、事務職員(1)、ケアワーカー(常勤15、派遣1、アルバイト3)、看護師(常勤3、アルバイト1)、その他(アルバイト6) (前年増減) -12名 機能訓練指導員 (+1) ケアワーカー (常勤-3、派遣-9) その他 (アルバイト-1)

2. 予算決算		H30予算	H30決算	R1予算	R1決算
収入	委託料（指定管理料）	43,407,840	43,407,840	44,842,320	44,825,914
	利用料金収入	240,092,000	228,334,930	236,162,000	237,603,521
	その他収入（ サービス区分間繰入金収入 ）	5,291,160	15,171,748	25,354,680	19,611,604
	計	288,791,000	286,914,518	306,359,000	302,041,039
支出	人件費	193,755,000	204,006,992	201,079,000	201,175,218
	光熱水費	12,045,000	15,431,292	15,038,000	14,194,350
	維持管理費（委託料・賃借料）	37,310,000	38,355,174	40,469,000	37,410,163
	修繕費	1,078,000	1,087,101	1,413,000	337,847
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（利用者等外給食費支出）	44,603,000	48,764,363	48,360,000	54,848,586
	計	288,791,000	307,644,922	306,359,000	307,966,164
収支			-20,730,404		-5,925,125

3. 活動指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
入所定員（ショートステイ含む）	人	56	56	56	56

4. 成果指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
利用率（特養+ショート）	%	96	69.6	96	95.7
利用者数（特養+ショート）	人	19,600	14,227	19,624	19,618

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況	
利用率及び利用者数ともに高い水準を維持しており、利用料金収入も増となった。大規模改修後の再開後、新規入居希望者の職員間の情報共有等の取り組みにより効果を上げている。	

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令の遵守、事業計画書や収支報告書等の提出等、適切に実施している。新型コロナウイルス感染症の発生に備え早期に情報収集等を行い、施設における感染者発生時には迅速に接触履歴を特定し、区や関係機関への情報共有・対応を行った。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	新規利用者を迎えるにあたり、面談によるアセスメントシート記録、暫定施設支援計画を作成し、職員間で情報共有し、利用者の状態に合わせた対応ができるように各職員が受け入れ準備を行っている。利用率や利用人数は高い水準を維持している。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の維持管理を業者委託で行うほか、職員が館内の日常巡回を行い、異常箇所の早期発見と応急処置ができるよう継続的に取り組んでいる。また、新型コロナウイルス感染症への対応策として、検温、マスク着用、手指消毒の徹底、面会の制限等を行った。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	入所者と家族を対象に実施した利用者満足度調査の結果は、入所者・家族のいずれも高評価であり、家族からも「大変よくしてもらっている」等の意見を複数いただいている。また、施設内に意見箱を設け、いただいた要望等は施設運営に反映させている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	利用率、利用者数が高い水準で安定しており、利用料金収入が増額になった。しかしながら決算ベースではマイナス収支となっているため、今後適切な収支バランスを保つように取組むことが望まれる。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (98 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>利用者満足度調査アンケートにおける利用者とその家族からの評価は肯定的なものが多く、利用率も高水準で推移している。施設における新型コロナウイルス感染症発生時には、迅速な対応により施設全体への感染拡大を防ぐことができた。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>利用率、利用人数の増による利用料金収入増、および管理経費等が抑えられており、収支は対前年度で改善が見られるが、依然マイナス収支となっている。適切な収支バランスを保つように取組むことが望まれる。</p>